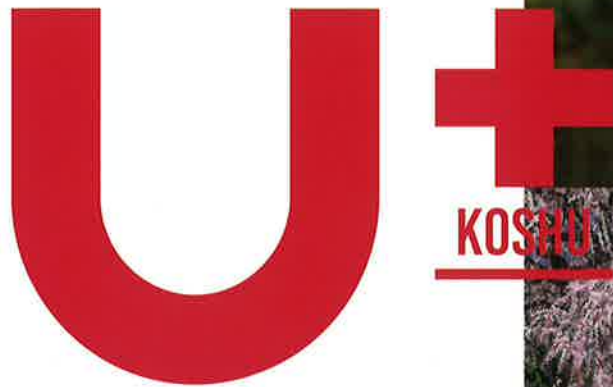




KOSHU CITY GUIDE BOOK



山梨県甲州市





YOU+KOSHU

甲州市とは...?

山梨県甲州市には、私たちが心から誇れるとてもたくさんの宝物があります。戦国時代の名将・武田信玄にまつわる数々の史跡や受け継がれて来た人々の営み、土地の気候風土を活かして生み出される美味しいワインやフルーツの数々……。あなたが見て、飲んで、食べて、甲州市を感じて欲しいと心から思っています。あなたが甲州市に足を運んでからはじまる宝探しの旅に、さぁ出掛けてみませんか？



戦国武将 武田信玄を通じて、甲州市の歴史にふれる

武田信玄とは...?

信玄は「甲斐(山梨県の昔の呼び方)の虎」と呼ばれ織田信長や徳川家康とともに日本の乱世の時代・戦国時代を代表する武将の一人です。文学青年だった信玄は、詩歌や文学に親しみ、中国の書物を読破し教養を深めることで、戦いのみならず政治にも才能を発揮し、人々の生活向上に貢献しました。信玄の菩提寺である恵林寺には、墓や、信玄が自分の姿を摸刻させたという坐像「武田不動尊」を有しているほか、敷地内には「信玄公宝物館」が併設されており、信玄の歴史にふれられる品々を観覧することができます。



恵林寺

1330年、夢窓国師が開創した名刹恵林寺。夢窓は天皇の師を務めたほか、作庭にも秀で、恵林寺の庭園は京都の庭園と並び評されています。

住所 / 甲州市塩山小屋敷2280

電話 / 0553-33-3011

開館時間 / 8:30~16:30

定休日 / 年中無休



甲州市内の 「武田の聖地」を巡る

雲峰寺は開創より1200年以上の歴史を持ち、武田家代々の祈願寺として由緒あるお寺です。境内には宝物殿があり、信玄の兵法を示した「孫子の旗」をはじめとする武田軍旗や、日本最古の「日の丸の御旗」など数多くの武田家遺宝を展示しています。



雲峰寺

住所／甲州市塩山上萩原2678
電話／0553-33-3172
定休日／宝物殿は月曜日(臨時休館あり)
※建造物は内部非公開



日の丸の御旗



孫子の旗



栖雲寺

住所／甲州市大和町木賊120
電話／0563-48-2797
開館時間／8:00～16:00
※宝物殿見学は事前予約が必要



十字架を持つマニ教絵画

栖雲寺は戦国時代には武田家の菩提寺として大いに繁栄した禅宗の名刹です。元の時代の中国で描かれた十字架を持つマニ教絵画など、山中の寺とは思えないほど豊富な文化財を所蔵しています。裏山の巨大な自然石で造られた庭園も見事です。

菅田天神社には、1000年も前に作られ武田家が代々受け継いできた重宝「楯無鑑」が納められています。



菅田天神社

住所／甲州市塩山上於曾1054
※建造物は内部非公開



楯無しの鑑 ※常時公開はしていません

甲州市の神社仏閣から感じる 日本の歴史と趣き

甲州市は、四季折々の花々や景観、情緒を感じることができる神社仏閣を数多く有しています。また、国宝や文化財も多く所蔵し、日本の歴史にふれることができます。



景徳院

武田家滅亡後、信玄の息子・勝頼を弔うために徳川家康が建立した寺院で、境内には勝頼の墓が建立されています。

住所／甲州市大和町田野389
電話／0563-48-2225



放光寺

武田の先祖で勇将といわれた安田義定が1182年に開いた寺で、本堂をはじめ多くの文化財を有しています。また、四季折々の花が咲く「花の寺」としても知られています。

住所／甲州市塩山藤木2438
電話／0563-32-3340
定休日／年中無休



向嶽寺

1380年に開いた、「富士山へ向かう寺」という意味の寺です。国宝「絹本着色達磨図」や国名勝「向嶽寺庭園」など、多くの文化財を所蔵しています。

住所／甲州市塩山上於曾2026
※境内は散策可。内部は非公開。

ぶどうの丘では市内各社のワインを試飲できます。



世界を目指す、甲州ワインをめしあがれ

甲州ワインとは...?

盆地の扇状地から山肌の斜面まで這い上がるように広がる見渡す限りのブドウ畑。栽培されている数々の品種の中で特別な風格を放っているのが、日本固有種として最古の品種である「甲州ブドウ」です。この甲州ブドウから作られる白ワインを「甲州ワイン」と呼び、和食との相性が良く、エレガントな香りと爽やかさが特徴です。明治時代にワイン醸造が始まった勝沼は日本を代表するワイン産地へと成長し、近年は世代交代が進み国内外のワインコンクールで高い評価を得るなど、甲州ワインは世界中から注目されています。



甲州市のワインと 共に歩んだ歴史を知る

甲州市勝沼地域は日本古来から伝わる甲州ブドウの発祥の地とされ、“ブドウ寺”こと大善寺の国宝・本堂に安置されている薬師如来像は手にブドウを持っていたといい、ブドウ発祥の伝説が今も語り継がれています。



大善寺

住所 / 甲州市勝沼町勝沼3559
電話 / 0553-44-0027
開館時間 / 9:00~16:30 (12月~3月は16:00まで)
定休日 / 不定休



高野正誠(左)と土屋龍憲(右)



日本のワイン醸造を開拓した2人の青年

勝沼でのワイン醸造は明治時代に始まりました。高野正誠、土屋龍憲の2人の青年が1877年にブドウの栽培法とワイン醸造法を習得のためフランスシャンパーニュ地方の南トロワに渡り、帰国後醸造技術を広めたことから、勝沼は日本を代表するワイン産地になりました。



甲州市のワイナリー巡り

甲州市の塩山・勝沼エリアには約40のワイナリーが集っている国内屈指のワインの街です。多くのワイナリーを巡って『甲州市のワインの味』をご堪能ください。



勝沼ぶどうの丘

地下のワインカーヴでは市推奨の約200銘柄のワインを試飲でき、レストランでは料理とワインを楽しめる、360度ぶどう畑に囲まれた、ぶどうとワインのサンクチュアリです。

住所 / 甲州市勝沼町菱山5093
電話 / 0553-44-2111
開館時間 / 8:00~20:00
定休日 / 年中無休

四季を通じてフルーツ狩りが楽しめます。

U+

FRUIT



甲州市はフルーツの都 溢れる果汁に心が躍る

甲州市のフルーツとは...?

甲州市は盆地を囲む緩やかな扇状地に位置するため水はけの良い土壤に恵まれているほか、日照時間が長く、昼夜の気温差が大きいこの土地ならではの特長も相まって、甘くて美味しいフルーツを数多く栽培しています。甲州市のフルーツは栽培の歴史も古く、品質の高さは国内はもとより海外からも高い評価を得ています。また、傾斜面を一面覆い尽くすブドウ棚のグリーンのカーペットや、桃の花のピンクのカーペット、民家の軒先に吊るされるころももが織りなすオレンジ色のカーテンなど、色鮮やかな景観も楽しめます。



[6月下旬—8月下旬]

もも



ももの生産量は山梨県が日本一で、甲州市でも平地・山地を問わず、広域で栽培されています。噛んだ瞬間に口の中に溢れる、甘くてジューシーな果汁を思う存分味わっていただきたいです。



[7月下旬—10月下旬]

ぶどう



甲州市ではワイン用だけでなく、生食用のぶどう栽培も盛んです。黒くて大きな粒に甘みがいっぱい詰まった「巨峰」や、皮ごと食べられて甘みと酸味の調和が抜群の「シャインマスカット」が特に人気です。



[1月上旬—5月下旬]

いちご



近年、塩山地区を中心に、ハウスでのいちご栽培が行われるようになりました。甘くてしっかりとした歯ごたえのある大粒のいちごが人気です。



[5月下旬—6月下旬]

さくらんぼ



塩山地域の東側斜面を使い、ハウス栽培や露地栽培されています。佐藤錦や紅秀峰などの品種があり、さくらんぼ狩りに人気があります。



[6月中旬—8月下旬]

すもも



ももよりも標高が高い地域で主に栽培されており、出荷量は山梨県一を誇ります。貴陽・大石・ソルダムなどの品種があります。



[11月上旬—12月中旬]

ころ柿



松里地区では江戸時代からころ柿づくりが行われており、今もなお、盛んに出荷されています。甲州百目という大きな柿を使ったころ柿は、吊るして干す風景もまた格別です。



スマートフォンを使ってより便利に甲州市を巡ろう

甲州市観光 with AIRTAG

エアタグとは現実の風景に重ねて表示される仮想的な情報のことです。あなたの現在地からスポットまでの距離や方向を分かりやすく表示することができます。また、選んだスポットの詳細な情報取得できるほか、ルート案内機能とも連動しているので、より便利に観光ができます。

※使用するアプリが変更になる場合があります。

Go to the Website



<http://enjoykoshu.jp>



STEP 1



言語を選択

画面右上のアイコンをタップし言語選択をします。



STEP 2



アプリをダウンロード

アプリケーション「Layar」をダウンロードしてください。



STEP 3



スポットをタップ

Layarを起動後、カメラを周囲にかざすと半径20km以内のスポットを表示します。



STEP 4

情報をゲット!

気になるスポットを選択するとその場所の詳細やルートの情報が取得できます。

EVENT INFORMATION

藤木道祖神祭り太鼓乗り



開催期間
1月14日
開催場所
放光寺駐車場

甲州市の無形民俗文化財に指定されている太鼓乗りは、太鼓の上に乗った役者が歌舞伎の一場面を演じるお祭りです。

甲州市えんざん桃源郷ひな飾りと桃の花まつり



開催期間
2月11日～4月18日
開催場所
甘草屋敷、ほか

女の子の健やかな成長を願い飾るひな人形を約1000体展示します。数ある展示会場のうち甘草屋敷では、江戸時代から現代までのひな人形を展示します。

甲州市ふるさと武田勝頼公まつり



開催期間
4月第4日曜日
開催場所
大和中学校

信玄の子・勝頼とその妻子、家臣の霊を慰め、遺徳を偲ぶ祭りです。戦国時代さながらの出陣絵巻やパレード、巫女の舞のほか、さまざまなステージイベントが祭りを盛り上げます。

大善寺の藤切り祭



開催期間
5月8日
開催場所
大善寺

古い歴史をもつ藤切り祭は、高さ約5mある御神木から約1.8mの大蛇を形どった藤の根を切り落とし、それを若者が争奪するという勇壮なお祭りです。

甲州市かつめまぶどうまつり



開催期間
10月第1土曜日
開催場所
勝沼中央公園

甲州市の特産品であるぶどうの1年の収穫を祝い祭りで、来場者にぶどうやワインを振舞います。夜には、鳥居焼きの幻想的な火と共に花火が打ちあがります。

甲州フルーツマラソン大会



開催期間
10月第3日曜日
開催場所
勝沼中央公園

親子で走る3.5kmをはじめ、10km、ハーフ、23kmのコースがあり、紅葉に染まるぶどう畑や甲府盆地から南アルプス連峰の大パノラマを、一望しながら走る事ができます。

甲州市およっちょい祭り



開催期間
10月第4日曜日
開催場所
甲州市役所、ほか

「お寄りください」を甲州市の方言では「およっちょい」と言い、その名の通り皆が集まり楽しむ、参加型の祭りです。踊りやパフォーマンスなど、さまざまなイベントが行われます。



柳沢峠



大菩薩峠



大蔵高丸



丹波山村

山梨市

笠取山 1953m

一ノ瀬高原キャンプ場

一ノ瀬渓谷

青梅街道
大菩薩ライン

黒川山 1710m

鶏冠山

黒川金山

甲州市

至長野

至東京

塩山エリア

大和エリア

勝沼エリア

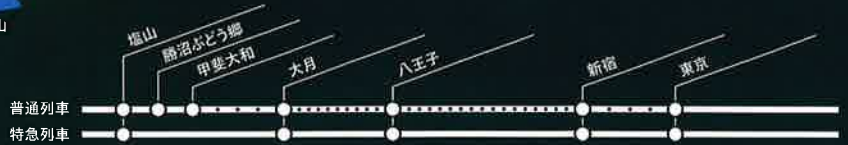
山梨県

成田国際空港

東京国際空港

中部国際空港
セントレア

富士山



普通列車
特急列車

ACCESS INFORMATION

[普通列車をご利用の場合] 新宿⇄塩山 / 約130分
[特急列車をご利用の場合] 新宿⇄塩山 / 約90分



柳沢峠



大菩薩峠



大蔵高丸



小倉山展望台



丹波山村

山梨市

大月市

笛吹市



KOSHU CITY MAP

HAVE A NICE TRIP

KOSHU CITY

YAMANASHI, JAPAN

<http://www.city.koshu.yamanashi.jp>

甲州市役所／山梨県甲州市塩山上於曾 1085-1 TEL.0553-32-2111

甲州市観光協会／TEL.0553-32-2111・JR 塩山駅観光案内所／TEL.0553-33-5958・JR 勝沼ぶどう郷駅観光案内所／TEL.0553-44-5622



KOSHU CITY
CULTURAL PROPERTY GUIDE

甲州市 文化財ガイド

#01 宮光園
MIYAKOEN



文化財を通じて知る甲州市の歴史

日本の本格ワイン醸造のルーツを知る

日本のワイン産業を確立した宮崎光太郎(1863-1947)が自宅に整備したワイン醸造所と観光ぶどう園の総称です。日本初のワイン醸造会社・大日本山梨葡萄酒会社が1886年に解散したのち、宮崎は醸造器具等一切を引き継ぎ、フランス・トロワ市でワイン醸造を習得した土屋龍憲とともに、「本物のワイン」の醸造を始めました。和風建築ワイナリーの代表的な遺構で、皇族や文化人も数多く訪れるなど、ワイナリー見学とぶどう狩りをセットにした現在の観光ぶどう園の先駆けとなりました。



日本のワイン造りはここから始まった

ワイン造りの作業や風景を映した写真がたくさん残されており、その中には皇族や学生の姿がみえます。写真を使って効果的に宣伝することで、宮光園には多くの観光客が訪れ、勝沼地域のワインの名声も広まりました。



宮光園1階

1階部分は和風の建築のままゆったりとしたスペースで、整備中に発見された100年ほど前の映画フィルムの映像を鑑賞できます。大変貴重な映像で、昔のワイン醸造の様子を知ることができます。



宮光園2階

2階部分は外観・内部とも洋風に改築されており、3つの展示室を使って、ワイン醸造の解説、宮光園の歴史、創業者の紹介をしています。



宮光園

- 住所 …………… 甲州市勝沼町下岩崎1741
 電話番号 …………… 0553-44-0444
 定休日 …………… 火曜日(祝祭日に当たる場合は、その翌日)
 年末年始
 開館時間 …………… 9:00—16:30(受付は16時まで)
 アクセス …………… JR勝沼ぶどう郷駅から市営バス
 ワイン村河川公園前下車
 入館料金 …………… 個人/20歳以上200円、20歳未満・学生100円
 団体/20歳以上100円、20歳未満・学生50円
 駐車場(普通車) …………… 周辺の協定駐車場をご利用ください。

QRコードを読み込もう!

施設までの詳細なルートマップや
 情報を取得できます。





KOSHU CITY
CULTURAL PROPERTY GUIDE

甲州市 文化財ガイド

#02 甘草屋敷

KANZO YASHIKI



文化財を通じて知る甲州市の歴史

江戸より続く名家の暮らしを感じる

19世紀の初めに建築された旧高野家の主屋で、茅葺き（現在は銅板葺き）、切妻造の屋根の中央部には二段の突き上げ屋根が設けられているのが大きな特徴です。江戸時代の甲州民家の一典型で、国の重要文化財に指定されています。高野家は18世紀から150年にわたり、漢方薬の原料である「甘草」を栽培し幕府に納めていたため、「甘草屋敷」と呼ばれています。毎年2月から4月にかけて開催される「ひな飾りと桃の花まつり」のメイン会場として、つるし飾りやひな壇が華やかに飾られます。



高野家の屋敷

甘草とは

高野家には、主屋以外に200年前の蔵や馬屋が残されています。主屋の南は甘草を栽培した畑で、畑への人の出入りを厳しく制限していました。そのため本来南に建てる門を高野家では東側に建てるなど、甘草栽培による生活への影響が屋敷構えに残されています。

甘草は薬用として漢方薬の原料に用いられるほか、甘味料や調味料として食品にも使われています。漢方薬としては、現在の漢方処方7割に使われており、もっとも重要な原料として知られています。日本には自生しておらず、高野家の甘草は最も古い由緒を持つものです。



甘草屋敷

- 住所 …………… 甲州市塩山上於曾1651
電話番号 …………… 0553-33-5910
定休日 …………… 火曜日(祝日の場合は開館)、祝日の翌日、
年末年始
開館時間 …………… 9:00—16:30(受付は16時まで)
アクセス …………… JR塩山駅北口正面
入館料金 …………… 個人/大人300円、小人・学生200円
団体/大人200円、小人・学生100円
駐車場(普通車) …………… 30台(無料)
(大型) …………… 10台(無料)

QRコードを読み込もう!

施設までの詳細なルートマップや
情報を取得できます。





KOSHU CITY
CULTURAL PROPERTY GUIDE

甲州市 文化財ガイド

#03 上条集落
KAMIJO SHURAKU



めくってタイムスリップ



文化財を通じて知る甲州市の歴史

養蚕の隆盛をいまに伝える

塩山下小田原の上条集落は、養蚕によって発展した独特の形式の民家が、周囲の畑地や自然環境とともにまとまって残っている大変貴重な地区です。日当たりのよい傾斜地に石垣を築き雛壇状に造成した土地に、江戸時代中期から明治時代にかけて建てられた伝統的な茅葺き切妻造の民家や、それ以後に建てられた養蚕民家、蚕室、馬小屋などが配置され、集落として養蚕が盛んだった頃の形態をよく残しています。



現在の上条集落



1946年頃の上条集落



上条集落の成り立ち

集落の成り立ちは定かではありませんが、16世紀後半に営まれていた金山の採掘者（経営者）が開いた集落だといわれています。地形上の大きな特徴である南へ伸びる台地には、寺や神社など宗教施設が集まり、台地北側の付け根に建つ観音堂を囲むように集落が形成されています。



重要伝統的建造物群保存地区とは

周囲の環境と一体をなしている伝統的な建造物群を、環境とともにエリアを決めて保存していくものです。上条集落では、養蚕に適した突き上げ屋根が付属する茅葺き切妻造民家がコンパクトに集まり、宗教施設の配置や畑の継続性など、昔からの環境がよく残されていることが評価されました。



甲州市
歴史的
風致



甲州市に息づく歴史・伝統・文化





◆ 武田家と甲州市の深い縁

戦国時代の名将・武田信玄の菩提寺・恵林寺を擁する甲州市は、子の勝頼が田野の地で破れ勝頼供養のための景德院が建立されるなど、武田家終焉の地でもあります。信玄供養のお祭り「しんげんさん」(1-1)や、水防と安産を祈願する熊野神社の御幸行列(1-2)、武田家終焉の地ならではの祭りや史跡の数々(1-3)など、父子にまつわる豊富な文化財や父子をしのぶ祭典が地域の人々の手で大切に継承されてきました。

甲斐国武田家と甲州市



恵林寺



塩山下小田原上条・伝統的建造物群保存地区

■ 繁栄の足跡をたどる 青梅街道沿い

市街地と山間地をつなぐ青梅街道沿いには多くの集落が展開してきました。塩山下小田原上条のように伝統的集落の景観を良好に残している山村集落があり、神部神社と金井加里神社で同日に行われる盛大な祭典が継承されています(2-1)。一方鉄道開通により塩山駅周辺では都市化が進みましたが、塩ノ山と向嶽寺の景観や金山衆の屋敷群などの歴史的建造物や伝統的な祭典が維持されてきました(2-2)。

青梅街道沿いの歴史的風致



神部神社例大祭

金井加里神社例大祭

向嶽寺

甘草屋敷



ブドウで潤った 甲州街道沿い

17世紀初頭に甲州街道の要所として設置された勝沼宿は、交通、文化、経済の中心として大変栄え、甲州ブドウは勝沼の特産品として江戸に広まりました。当時の面影を残す町並みと、ぶどうまつりや鳥居焼きなどの活動が今に引き継がれています(3-1)。また街道沿いには本堂が国宝で、甲州ブドウ発祥の地とも伝えられる大善寺が建ち、藤切り祭は現在も毎年盛大に開催されています(3-2)。



勝沼宿



ブドウ畑の景観



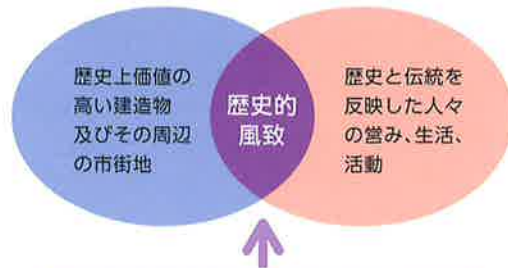
果樹栽培地に見る 独特の景観

コロガキは江戸時代からの甲州の名産品で、古民家がよく残る松里地区の軒先に隙間なくコロガキを干した風景は圧巻です(4-1)。周辺には、かつて生活用水、農業用水として利用するために笛吹川から取水し整備した水路網が今も残されています(4-3)。また、古くからブドウ栽培が盛んだった勝沼地域ではワイン産業の発展とともに栽培が拡大し、現在のような一面に広がるブドウ畑の景観が形成されました(4-2)。

果樹栽培地の歴史的風致



歴史的風致とは…



歴史上重要な建造物及び周辺の市街地と人々の営みが一体となった環境

[5カ国語対応]甲州市観光サイトを使って、さあ!

ENJOY KOSHU

Go to the Website



<http://enjoykoshu.jp>